

「オール埼玉」で健康経営の取組みをサポートしています

協会けんぽ埼玉支部では、行政、医療関係団体、経済団体、大学等の関係機関と連携協定を結び「オール埼玉」で健康経営の取組みをサポートいたします。

このほか、埼玉県等と共同で健康経営埼玉推進協議会を設立しており、行政、医療保険者と民間企業（協力事業者）が参加し、健康経営を実践している企業をサポートします。



健康経営埼玉推進協議会

埼玉県

さいたま市

埼玉労働局

全国健康保険協会
埼玉支部

健康保険組合連合会
埼玉連合会

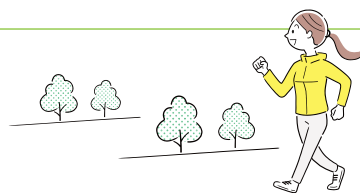
上記の5団体に加えて、健康経営を実践している生命保険会社や金融機関等16団体に、協力事業者として健康経営の普及促進にご協力いただいています。



全国健康保険協会(協会けんぽ)埼玉支部のサポート

種 別	サポ-ト	内 容
健康診断 (加入者本人)	生活習慣病予防健診の実施	35歳以上の加入者本人に、メタボリックシンドローム等の健診とがん検診をセットで実施し、リスク保有者を把握します。※定期健康診断としてもご利用いただけます。
健康診断 (扶養家族)	特定健康診査の実施	40歳以上の扶養家族にメタボリックシンドロームに特化した健診を実施し、リスク保有者を把握します。
健康管理 (加入者本人)	事業者健診データによるリスクの把握	40歳以上の加入者本人の定期健康診断の結果の提供を事業者から受け、リスク保有者を把握します。 ※生活習慣病予防健診を受診された方を除きます。
健康診断後の フォローアップ	特定保健指導(40歳以上)	生活習慣病のリスク保有者に保健師、管理栄養士が生活習慣改善に向けて約3ヶ月間サポートします。
健康相談	一般的な健康相談	各種イベント会場や希望された企業において、保健師等による健康相談を実施します。
健康に関する 情報提供	健康セミナーの開催	希望された企業において、保健師・管理栄養士が健康セミナーを実施します。 (健康セミナーメニュー:食生活、運動、喫煙のリスク、アルコール対策、睡眠、検査値の見方等)
健康課題の把握	健康経営サポートカルテの提供	従業員30名以上の企業へ健康診断結果、医療情報に基づくその企業の健康状態を情報提供します。
治療が必要な方や 重症化予防の対策	糖尿病性腎症の重症化予防	糖尿病が疑われる加入者へ医療機関への受診案内を実施するほか、治療中の加入者で生活習慣改善が必要な方に主治医と連携し保健師等がサポートします。
禁煙対策	禁煙チャレンジ制度	禁煙を希望する加入者にサポーターの応援を得ながら3ヶ月の禁煙にチャレンジしていただき、達成者に認定証をお渡しします。

関係機関と連携した「オール埼玉」でのサポート



種 別	サポ-ト	内 容	連携先
運動による 健康づくり	継続的なウォーキングによる健康づくりのサポート	歩数計測、ポイントによる景品抽選など、楽しみながら健康づくりを行うために、埼玉県コバトン健康マイレージ、さいたま市健康マイレージへの参加をお勧めします。	埼玉県 さいたま市
食事による 健康づくり	食事による疾病予防対策のサポート	疾病ごとにその予防のための健康的な料理のレシピを紹介し ます。	女子栄養大学
メンタルヘルス 対策	職場のメンタルヘルス対策のサポート	産業保健総合支援センターのサービスを活用し、心の健康づくり計画、研修、ストレスチェック制度導入等について専門家によるアドバイスをします。	埼玉産業保健総合 支援センター
産業医の活用	有所見者に対する産業医からのアドバイス	健診結果に異常の所見がある労働者に対して、産業医より就業に関する意見を聞くことができます。 (対象：従業員数50人未満の事業場)	地域産業保健 センター
健康に関する 情報提供	健康に関する情報の習得	健康経営、受動喫煙対策、肝炎、ジェネリック等に関するセミナーの開催により、専門的な情報を提供します。	埼玉県 さいたま市 関係機関
ヘルスリテラシー の向上	従業員や担当者の健康に関する知識の習得	健康長寿サポーター養成講座の開催により、従業員や担当者に健康づくりに活用できる知識を提供します。	埼玉県
金融面の優遇	金融面でのサポート	従業員等の健康増進に積極的に取り組む企業の信用保証料を優遇する「健やか」保証制度をご利用いただけます。	埼玉県信用保証 協会

企業の生産性向上に資する人づくりは健康づくりから

健康経営

健康経営®が注目される背景について

労働力の 高齢化

生産年齢人口減少で労働力が高齢化する状況下で、従業員の健康状態の悪化は企業の生産性を低下させます。



国民医療費の 増 加

国民医療費の増加は、健康保険料の上昇として企業負担の増加につながります。

企業にとって、従業員の健康保持・増進に取り組むことは、生産性の向上や医療費適正化、さらには企業イメージの向上等につながり、ひいては組織の活性化、企業業績等の向上にも寄与するものと考えられます。

そうした取組に必要な経費は単なる「コスト」ではなく、将来に向けた「投資」であると考えられることも可能です。

これが「健康経営」の基本的な考え方です。

※「健康経営®」は NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

生産性
向上

労災
防止

イメージ
向上

組織
活性化

UP
従業員の
健康

「健康管理」は個人だけの
問題ではありません

従業員の「健康管理」を
企業が積極的に
サポートすることにより…

企業の業績向上や社会的評価に影響します！

生活習慣病や職場環境は労働災害と深く関係しています

長時間労働などの過重負荷により発症した脳・心疾患やセクハラ・パワハラなどの強い心理的負荷による精神疾患は、労働災害に該当する場合があります。

また、労働契約法においては、使用者の「安全配慮義務」が定められており、この義務を怠ったために労働者が損害を被った場合、事業主は損害賠償責任を負うことになります。



全国健康保険協会 埼玉支部

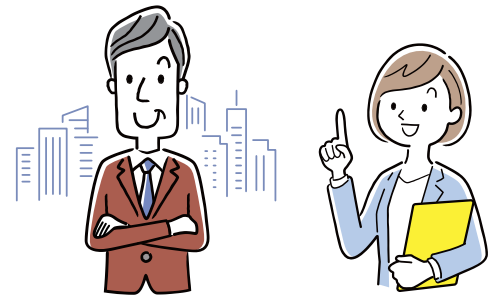
協会けんぽ

お問い合わせ先

保健グループ 電話：048-658-5915 FAX：048-658-6062

「健康経営」の進め方

健康経営は、協会けんぽ埼玉支部との連携が重要です。
健康経営の基本的な進め方は、次のとおりです。
まずは、できることから始めてみましょう!!



① 健康宣言

- 社内外に健康経営を行うことを宣言する。

企業経営者自らが従業員の健康づくりを行うことで従業員の意識が高まります。

② 組織体制

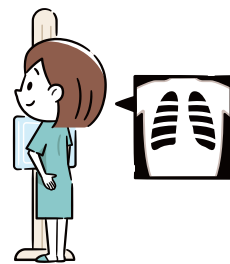
- 社内で健康づくりの担当者を決める。
- 健康づくりに関する外部人材の活用も検討する。

協会けんぽとの連携を深めるために窓口となっていた「健康保険委員」を決めていただきます。
協会けんぽと協定を結んでいる関係機関や協力企業がスタートをサポートします。

③ 健康課題の把握

- 定期健康診断の受診率を確認する。
- 可能であれば、健診結果などにより、自社の「健康度の見える化」を図る。
- 従業員の心の健康状態を把握する。(ストレスチェック)
- 残業時間、有休の取得状況、食事の時間など職場環境を確認する。

健康課題の把握を簡単に行える「職場チェックシート」と「健康経営サポートカルテ」を提供します。



④ 計画策定・健康づくりの推進

- 把握した健康課題の中から、社内で優先的に取り組む課題を決める。※《施策例》等を参考
- 優先順位に従って課題解決の方法を検討し、計画を立案する。
- 健診受診率100%、喫煙率、有休取得率など数値目標も検討してみる。

従業員の健康づくりには、無理なく続けられる目標を立てて取り組む「スモールチェンジ活動」をお勧めします。
埼玉県やさいたま市が行う「健康マイレージ」により、楽しんでウォーキングに取り組んでいただけます。
産業保健総合支援センター等と連携し、職場環境改善、メンタルヘルス対策をサポートします。
協会けんぽは、保健師や管理栄養士による生活習慣改善のサポートをします。

《施策例》

- 職場における体操・ストレッチの実施
- 保健師・管理栄養士などによる生活習慣改善指導
- 睡眠とアルコールに関する知識の習得
- 自販機、社員食堂、分煙など職場環境の見直し
- 禁煙プログラムの導入
- ストレスやメンタルヘルスに対する正しい理解の促進
- 職場における感染症対策
- ノー残業デー、有休取得促進の仕組みの導入

⑤ 取組みの評価・見直し

- 従業員の健康づくりへの参加・実施状況を把握する。
- 生活習慣・健康状況の改善、参加者の満足度、仕事のモチベーションなど、健康づくりによる反応・効果を確認し、次の改善策を検討する。

取組結果の把握でも、協会けんぽが提供する「職場チェックシート」や「健康経営サポートカルテ」により、効果を確認することができます。

協会けんぽ埼玉支部が「健康経営」のスタートをお手伝いします。

協会けんぽ埼玉支部のサポートの内容については、3ページ目・4ページ目をご覧ください。

協会けんぽ埼玉支部では「健康宣言」企業を募集しています。

協会けんぽ埼玉支部では、企業がすぐに「健康経営」に取り組んでいただけるように「健康宣言」を行った企業をサポートいたします。

これにより、職場の健康課題や取組みの評価が簡単にできますので、健康経営を無理なくスタートしていただけます。

健康宣言の流れ

取組みの難易度によりSTEP1とSTEP2があります。
※STEP2からスタートすることもできます。

STEP1

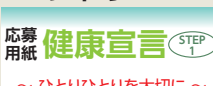
① 現状のチェック



- 健康経営の出発点は「現状のチェック」です。
- 「職場チェックシート」を使って採点してみましょう。

● 「職場チェックシート」は埼玉支部のホームページからダウンロードできます。郵送もいたします。

② 健康宣言エントリー



- 現状を踏まえ、優先して取り組む健康テーマを決めましょう。
- テーマが決まったら、応募用紙をFAXまたは郵送でお送りください。

● エントリー完了後、埼玉支部から「健康宣言証」を発行し、ホームページ等で企業名を公表します。

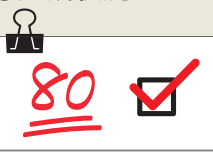
③ 健康づくりをスタート



- 「健康宣言証」を事業所内に掲示して、健康づくりの一步をスタートしましょう。
- 企業経営者様のリーダーシップが成功のカギです。

● 健康テーマにあわせて、埼玉支部がサポートいたします。

④ 達成状況チェック



- 「STEP1 健康宣言実施結果確認シート」で、達成状況をチェックしましょう。
- 80点以上になるまで、チャレンジを続けましょう。
- クリアしたら、実施結果確認シートを埼玉支部に郵送しましょう。

● 「STEP1 健康宣言実施結果確認シート」が80点以上の場合、「健康優良企業認定証」を発行し、ホームページ等で企業名を公表します。

⑤ STEP2へ

- STEP2にチャレンジしましょう。
- ※流れはSTEP1と同じで、取り組む内容が難しくなります。

● STEP2のパフレットは、埼玉支部からご提供いたします。

健康優良企業認定(協会けんぽ埼玉支部の認定制度)のほかに以下の「認定制度」があります。
※協会けんぽが随時ご案内します。

埼玉県内の認定制度

- 埼玉県健康経営認定制度(埼玉県の認定制度)
- さいたま市健康経営企業認定制度(さいたま市の認定制度)

経済産業省の認定制度

- 健康経営銘柄 東京証券取引所の上場企業が対象です。
- 健康経営優良法人認定制度 大規模法人部門と中小規模法人部門*があります。※健康宣言を行った企業は申請できます。

